

TOPPAN

CORPORATE GUIDE

Breathing life
into culture,
with technology
and heart.

“Digital & Sustainable Transformation”

スピードをもってグループシナジーを創出し 持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指します

私たち TOPPAN は、2023年10月1日より、1900年の創業以来初めての社名変更を行い、TOPPANホールディングス株式会社として、持株会社体制によりグループ経営を推進してまいります。

新たな経営体制によりグループ全体のガバナンスを強化し、グループシナジーの創出にスピードをもって取り組むとともに、120年を超えるそのあゆみで培った「印刷テクノロジー」をさらに進化させ、“Digital & Sustainable Transformation”を基本方針として掲げた「中期経営計画」の重点施策である事業ポートフォリオの変革、経営基盤の強化、ESGへの取り組み深化を推進し、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指してまいります。

この新体制のスタートを機に、グループ全体の方向性とマインドを合わせるため、グループ理念「TOPPAN's Purpose & Values」を策定しました。TOPPANグループの全従業員一人ひとりが同じ価値観や思いで仕事に取り組み、社会からの期待を超え、さらなる革新を目指して、ステークホルダーの皆さまと共に、持続可能な未来に向けたあゆみを続けてまいります。

代表取締役社長 CEO 磨 秀晴



グループ理念
TOPPAN's Purpose & Values

Purpose(存在意義)

Breathing life into culture,
with technology and heart.

人を想う感性と心に響く技術で、
多様な文化が息づく世界に。

Values(価値観)

Integrity

誠意を持って行動し、信頼関係を築く
Act with sincerity, build relationships on trust.

Passion

情熱を持ち、積極果敢に挑戦する
Be enthusiastic, boldly take on challenges.

Proactivity

周囲に先駆けて考え、スピーディーに行動する
Think ahead, act with speed.

Creativity

創造力を駆使して、新しい価値を生み出す
Be imaginative, create new value.

120年を超えて培われた「技術・ノウハウ」で 新たな価値創造に挑戦し続けます。

1900年、当時の最先端印刷技術「エルヘート凸版法」をもってTOPPANは創業しました。その後幅広い分野に印刷の領域を拡大し、技術・ノウハウを培ってきました。そして、その印刷技術を進化・発展させ、1959年にエレクトロニクス事業へ進出、1961年には企画制作・マーケティング部門を設立するなど、さまざまな変革を遂げてきました。2023年、TOPPANグループは持株会社体制に移行。グループシナジーの最大化を図り、社会的価値創造企業という企業像に向けて挑戦を続けていきます。



1900
煙草包紙の印刷受注

(1904 大阪商船株券)



1902
証券印刷開始



1901
商業印刷開始



1909
国定教科書の印刷開始
～出版印刷の拡大



エルヘート凸版法

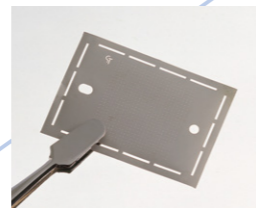
1900



創業



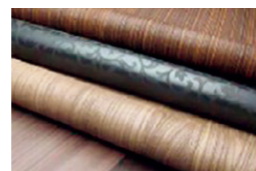
1938
軟包材印刷開始



1959
メサ型トランジスタ
製造用マスク開発



1965
トッパン・ムーア・ビジネスフォーム
株式会社設立
(現 TOPPANエッジ株式会社)



1956
建装材印刷開始



1961
凸版印刷サービスセンター開設
(1964年にトッパンアイデア
センターと改称)



1963
香港工場操業開始



1986
総合研究所竣工



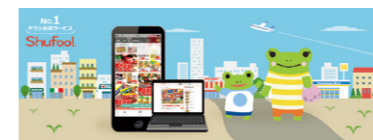
1986
「GL FILM」開発



1997 トッパンVR事業の開発
VR作品『唐招提寺～金堂の技と鑑真和上に捧ぐ御影堂の美～』
(1999年製作) ■製作・著作:凸版印刷株式会社/TBS ■監修:鈴木嘉吉・大山明彦 ■協力:唐招提寺 ※データ提供:独立行政法人 情報処理推進機構 先進的アーカイブ映像製作支援整備事業より



2011
総合電子書籍ストア「BookLive!」オープン



2001 Shufoo!
電子チラシ
ポータルサイト「Shufoo!(シュフー)」サービス開始

2000

創業100周年
TOPPAN VISION 21制定



2000
トッパン 小石川ビル竣工



トッパンホール



印刷博物館



2003 ICビジネスの拡大



2014
群馬センター工場竣工



2016
TOPPAN USA ジョージア工場竣工



2017 台湾Giantplusを買収



2017
スペインDECOTEC PRINTINGを買収
(2022年にINTERPRINTと統合)



2019 ドイツINTERPRINTを買収



120th Anniversary

2020 創立120周年

2025

2023
持株会社体制に移行
(持株会社商号:TOPPAN
ホールディングス株式会社)

「DX」と「SX」によってワールドワイドで社会課題を解決するリーディングカンパニーへ

TOPPANの目指す姿

TOPPANグループは、経済的価値と社会的価値の両方の創出を行い、企業価値を最大化するため、“Digital & Sustainable Transformation” をキーコンセプトとした中期経営計画を推進しています。



DX: Digital Transformation

(デジタルトランスフォーメーション)

社会やお客さま、および自社のビジネスをデジタルを起点として変革すること。

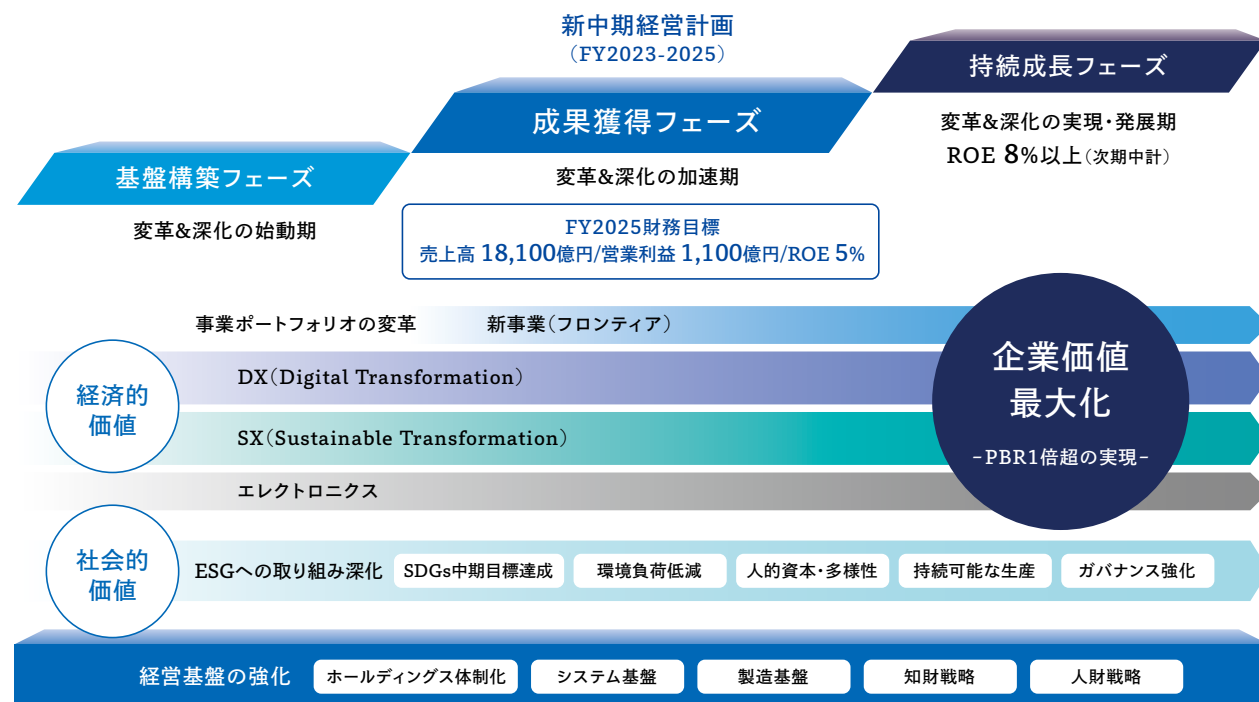
SX: Sustainable Transformation

(サステナブルトランスフォーメーション)

事業を通じた社会的課題の解決とともに、持続可能性を重視した経営を目指して変革すること。

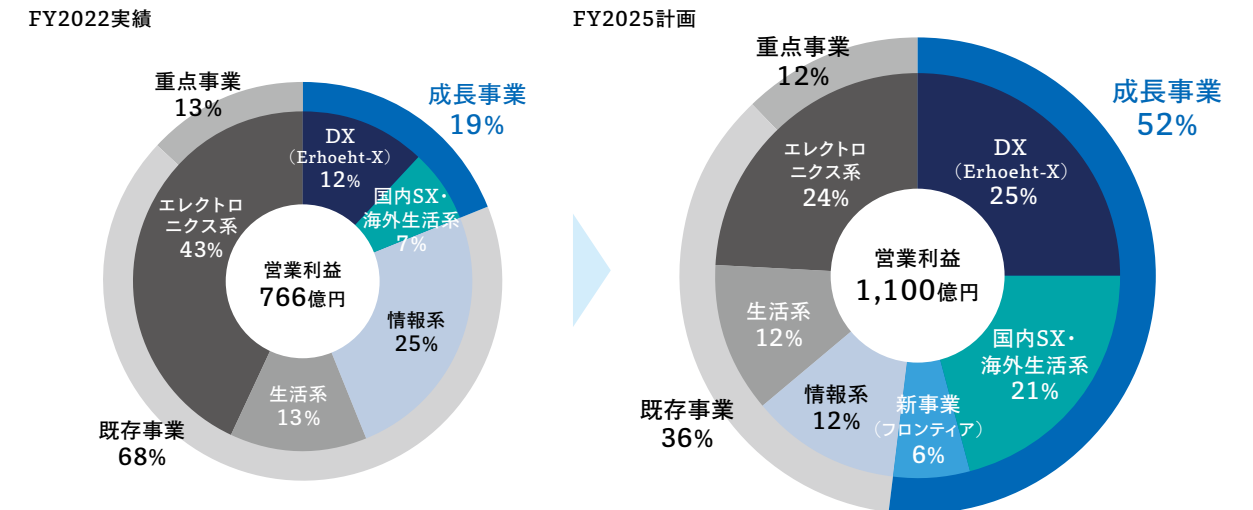
変革&深化を加速し、持続成長フェーズへ

2023年度公表の新中期経営計画では、2025年度までの3年間を成果獲得フェーズとして「変革と深化の加速期」と位置付け、事業ポートフォリオの変革による経済的価値と、ESGへの取り組み深化による社会的価値の両方の価値創出を行い、企業価値最大化に向けた取り組みを加速していきます。



事業ポートフォリオの変革と利益拡大イメージ

事業ポートフォリオの変革においては、成長事業であるDX・SXでの高収益化と新たな事業の柱の創出を進めることで、成長事業で過半数を超える構成比とし、2025年度で1,100億円の営業利益を目指します。

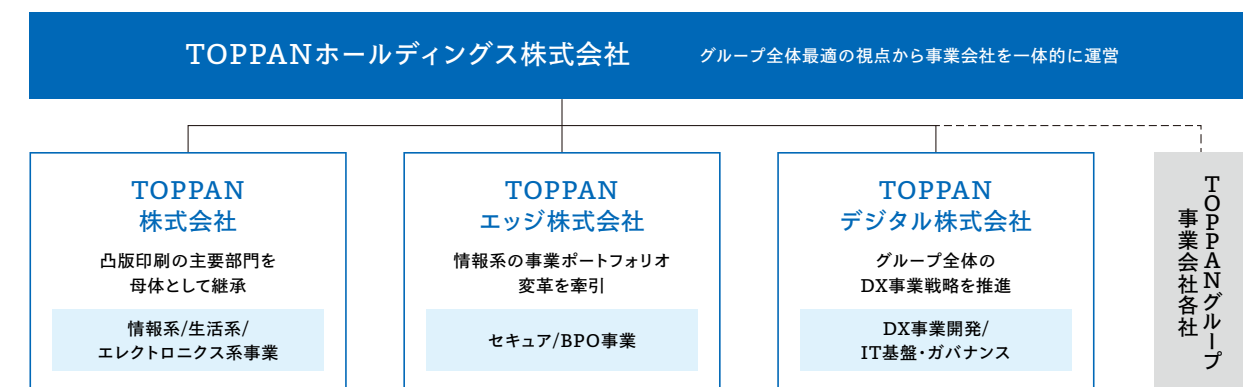


※構成比は、調整前控除前の営業利益を分母に使用して算出。
※「Erhoeht-X® (エルヘートクロス)」とは、TOPPANが全社をあげ、社会や企業のデジタル革新を支援するとともに、当社自体のデジタル変革を推進するコンセプトです。

グループシナジーの最大化に向けて

2023年10月TOPPANは、ホールディングス体制に移行しました。その最大の目的は、グループガバナンス強化によるグループシナジーの最大化です。「TOPPANホールディングス」がガバナンスを発揮して各事業会社との連携を強め、協働・共創を通じて、新たな価値創造のスピードを上げていきます。

ホールディングス体制図



TOPPANのソリューション

さまざまな領域で課題解決に取り組む TOPPAN



TVCM「TOPPA!!! TOPPAN DX篇」

社会や企業のデジタル革新を支援するErhoeht-X®
社会や企業のDX支援とTOPPAN全体のDXを推進するコンセプト「Erhoeht-X®」のもと、デジタルテクノロジーとオペレーションノウハウをハイブリッドさせてDX事業を展開しています。



■ NAVINECT®

製造現場の情報をもとに物流から販売、生活者まで、あらゆるモノの流れをデジタルでつなぎ、製造業サプライチェーン全体のDXを実現します。

「捨てずに無駄なく使い切る」を実現するGL BARRIER
透明バリアフィルム「GL BARRIER」は、世界中のパッケージで使われており、食品を酸化・乾燥・吸湿から守ります。品質を長期間保持することで、フードロス低減の一翼を担っています。



■ サステナブルパッケージ

持続可能な社会に向け、パッケージの最適化設計、および間伐材紙などを使用した「環境配慮型パッケージ」の提案・提供を行っています。



TVCM「TOPPA!!! TOPPAN フードロス篇」

買う側の生活も売る側のビジネスも豊かにする電子決済
TOPPANは旧大蔵省印刷局出身の技師たちにより創業。金融分野で実績と信頼を積み重ね、今ではキャッシュレスを含むFinTechまで手がけ、金融機関と人々の暮らしを支えています。



■ 地域 Pay®

1枚のカードやスマートフォンのアプリによって、地域やイベント内で利用可能な独自マネー・ポイントサービス運用のDX化を実現します。



TVCM「TOPPA!!! TOPPAN デジタル決済篇」

誰もが健やかな人生を楽しめる社会に貢献

TOPPANはパッケージの製造から充填、配送までのノウハウと、企業や専門機関とのアライアンスによって、数多くの医療・ヘルスケア事業に取り組む、健康寿命の延伸に貢献しています。



■ とどくすり

自宅にいながら遠隔での服薬指導により処方せん薬を宅配するサービス「とどくすり」を開発。患者の利便性向上と治療支援に貢献していきます。



TVCM「TOPPA!!! TOPPAN 医療・ヘルスケア篇」

2021年4月から、TOPPA!!! TOPPAN TVCMシリーズを展開。俳優の大泉洋さんと成田凌さんの軽妙な掛け合いを通して、さまざまな領域で課題解決に取り組むTOPPANを紹介しています。



デジタルと現実空間をシームレスにつなぐメタバース
印刷テクノロジーで培われた正確な空間表現と、安全・安心に利用できる高度なセキュリティ認証を活かし、デジタル空間と現実がシームレスにつながるコミュニケーションを加速させます。

■ MiraVerse®

高精細な画像データ処理や形状を正確にデジタル化する3D計測技術で、色や質感を忠実に再現。真正性を担保したメタバースを提供します。



TVCM「TOPPA!!! TOPPAN メタバース篇」



TVCM「TOPPA!!! TOPPAN 文化財保全篇」

デジタルアーカイブで文化財の保全と体験を変える
TOPPANは文化財の色や形を正確にデジタルアーカイブし、臨場感と没入感のあるVR・ARコンテンツとしてソリューションを展開。観光立国支援と文化継承活動を推進しています。

■ ストリートミュージアム®

史跡を往時の姿に復元した現地体験型XR観光アプリです。スマートフォンをかざせば、現存しない史跡のありし日の姿が今、目の前に蘇ります。



安全で便利な社会を目指すセキュリティシステム

TOPPANはセキュリティシステム技術による安全な社会の創造を推進。なかでも、利便性とプライバシー保護を両立させるパーソナルデータ活用サービスの提供を目指しています。

■ AIRPOST®

AIRPOST®は、引っ越しなどによる住所変更・口座振替の金融・行政手続きを、スマートフォンで安全に、手間なく一括でできる共通手続きプラットフォームです。



TVCM「TOPPA!!! TOPPAN 手続き一括篇」



TVCM「TOPPA!!! TOPPAN エレクトロニクス篇」

デジタル社会に貢献するTOPPANのエレクトロニクス
TOPPANは1961年にフォトマスク事業を開始して以来、半導体産業の成長を支えてきました。独自の微細加工技術を活用した半導体電子部品製造で、世界のデジタル社会に貢献します。

■ FC-BGA*サブストレート

TOPPANは微細加工技術を独自に発展させた超高密度配線構造のサブストレートを開発、半導体プロセスの微細化に対応した製品を提供しています。

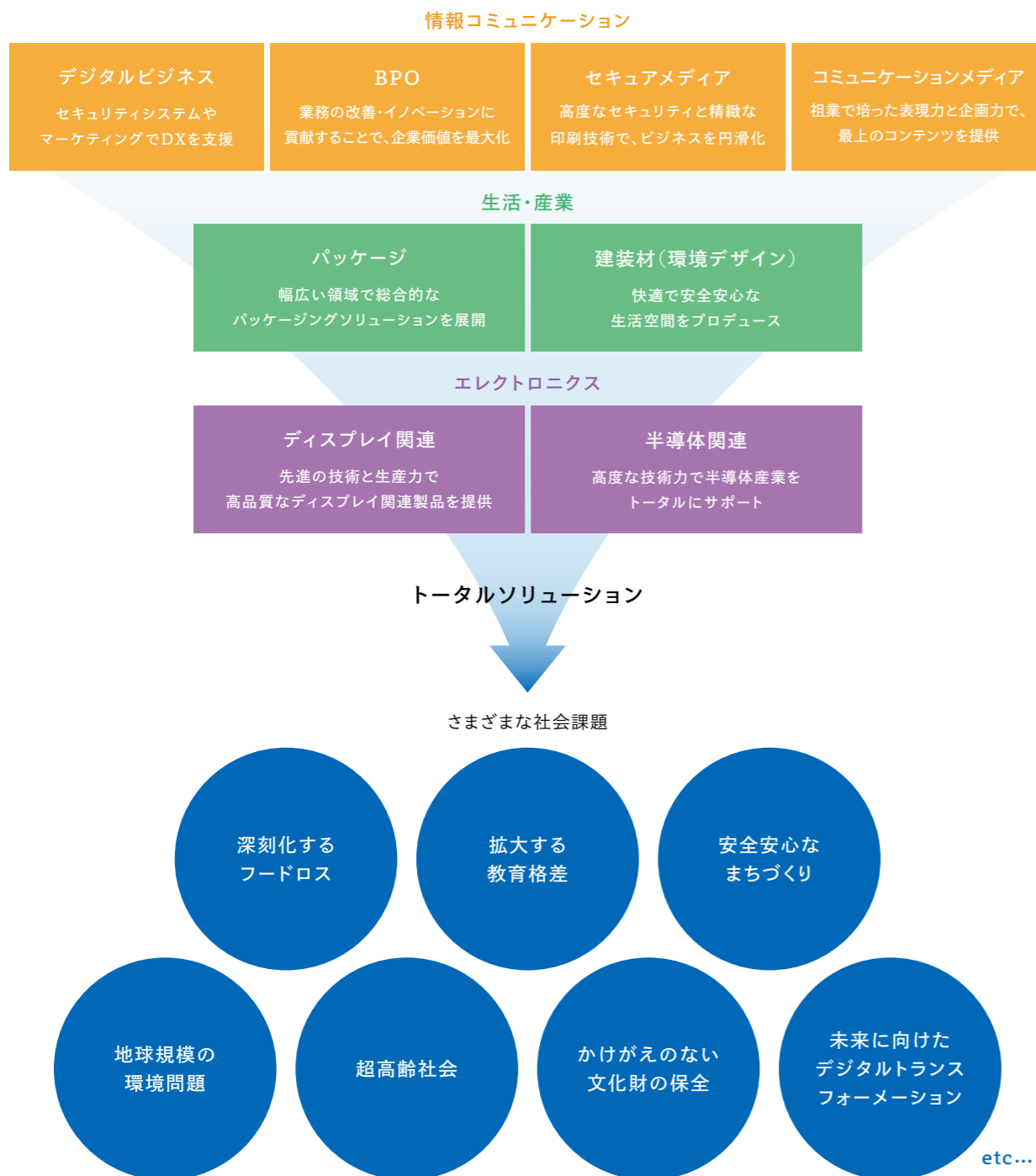


*Flip Chip-Ball Grid Array

事業領域

3事業のシナジーでお客さまの課題解決をトータルに支援します。

TOPPANの事業分野は「情報コミュニケーション」「生活・産業」「エレクトロニクス」の3つに分けられます。TOPPANの強みである「印刷テクノロジー」をベースに、それぞれの事業分野は発展、多角化してきました。多様な課題への対応が求められる現代において、3事業分野のコラボレーションによるトータルソリューションを提供することで、多くのお客さまや社会の課題解決を行っていきます。

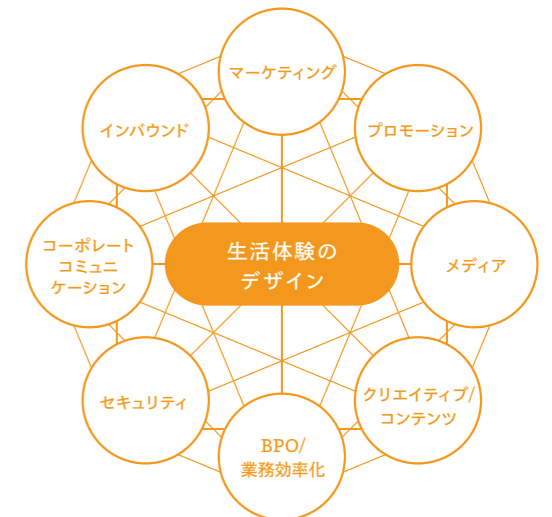


情報
コミュニケーション

次世代型コミュニケーションモデルを「生活体験のデザイン」で創造する

高速で変化する情報環境のなかで、コミュニケーションの形を常にアップデートする必要があります。私たちは、こうした課題をマーケティング、クリエイティブ、セキュリティなど多彩な知見を組み合わせたトータルソリューションによる「生活体験のデザイン」で解決。私たちの持つリソースやノウハウを活用した新しい情報コミュニケーション構造の構築により、お客さまのデジタルトランスフォーメーションを支援していきます。

Experience Design Company



■ リアルDATAサイネージ®



センシング技術を活用したサイネージで、お客さまの購買行動を可視化し、店頭における効果的なプロモーションを設計からメンテナンスまでワンストップで支援します。

■ VoiceBiz® UCDisplay



透明ディスプレイを活用した窓口のユニバーサルコミュニケーションサービスにより、外国人、難聴者、発話が難しい方など様々な方とのコミュニケーションを支援します。

■ パーチャルモールサービス「メタパ®」



「メタパ®」はリアルとバーチャルを融合したメタバースショッピングモールです。仮想空間に出店することで、顧客に新しい体験を提供します。

【その他の代表的なソリューション】 印刷物全般、グッズ企画・製造、コミュニケーション支援、デジタルマーケティング、BPO(各種業務受託)、証券類全般、ギフト券、ビジネスフォーム、ホログラムなど偽造防止デバイス ほか

生活・産業



エレクトロニクス

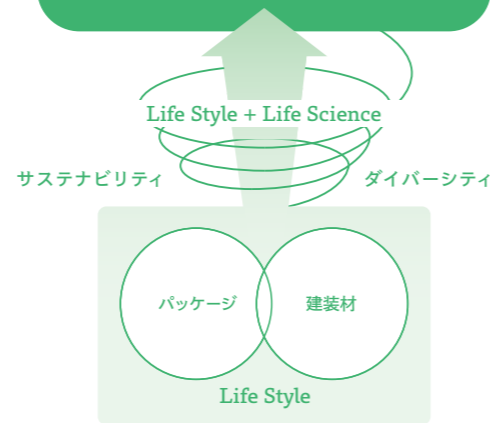


未来の“豊かなくらし”の実現に向けて 「ライフバリュー」を創造する

「パッケージ」「建装材(環境デザイン)」分野において長年培ってきたテクノロジーは、グローバル市場においてサステナビリティ(持続可能性)・ダイバーシティ(多様性)のコンセプトのもと、ライフスタイルのご提案からライフサイエンス分野にまで領域を広げています。これらのテクノロジーを進化・融合させ、総合力を発揮することにより、私たちはお客さまとともに、「ライフバリュー」の創造、すなわち、人々が生き生きとくらす“まちづくり”を見据えたソリューションを展開します。

Life Value Company

グローバルでの Life Value の創造へ



■ GL BARRIER



優れたバリア性能、透明性、非金属性などの機能面と高い環境適性が評価され、透明蒸着バリアフィルム分野の世界トップクラス製品として全世界で販売されています。

■ Smart NANO®



ナノ化技術を世界で初めて建装材分野に採用した Smart NANO テクノロジーにより、化粧シートとして最高水準の表面性能を実現しました。

■ 楽ラレンジシリーズ



当社が開発した電子レンジ用機能包材シリーズです。電子レンジにかけるだけで機能を発現し、「煮る」「焼く」「蒸す」などの本格調理を可能にして、生活者の時短や簡便調理のニーズにこたえます。

【その他の代表的なソリューション】 軟包装、紙器、プラスチック成形品、液体複合容器、コントラクト・受託充填、マーケティング・商品企画、UDコンサルティング、製造DX支援、エレクトロニクス包材、リチウムイオン二次電池関連部材、精密加工・外装加飾部品、化粧紙、壁紙、床材、インテリア部材、エクステリア商材、expace(空間の企画・設計・デザイン・施工)ほか

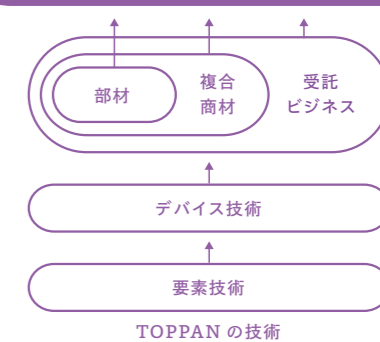
テクノロジーを基盤とする先進的な ソリューションで社会的課題を解決する

積み重ねてきた技術力を基盤とし、多様化するお客さまの“未来”のニーズに対応。表面加工やフォトリソなどTOPPANの要素技術を追求し、マーケットと対話できる技術開発体制を構築することで、部材提供にとどまらないトータルソリューションを提案します。また、アジア、ヨーロッパ、アメリカにも拠点を構え、ワールドワイドなニーズに応えています。激しい変化への対応が求められる国内外のエレクトロニクスビジネス領域のお客さまのために、新たな価値を創造し続けます。

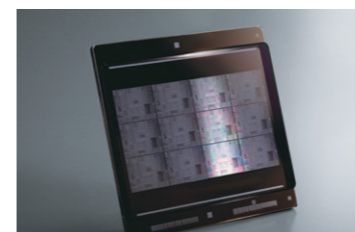
Technology Design Company

テクノロジーによるお客さまの課題解決

多品種少量生産 高い信頼性 低消費電力 低コスト 軽量化 薄型化 小型化

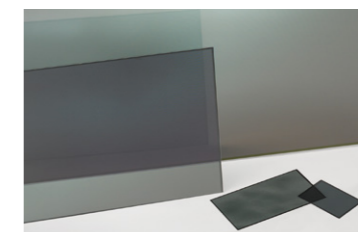


■ 半導体用フォトマスク



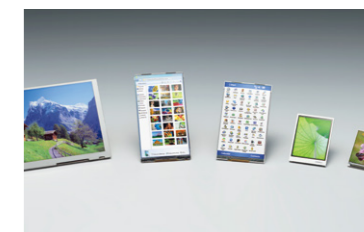
タブレットやスマートフォンなど、さまざまな電子機器をより便利に進化させるための半導体の微細加工技術。

■ カラーフィルタ



ディスプレイの画質を左右する高品質なカラーフィルタを、さまざまな用途向けに提供します。

■ 中小型TFT液晶ディスプレイ



独自のテクノロジーを駆使した屋外視認性、低消費電力などの優れた特長を持つディスプレイを、産業機器や車載を中心にさまざまな用途向けに提供しています。

【その他の代表的なソリューション】 反射防止フィルム、銅タッチセンサー、有機EL用メタルマスク、調光フィルム、オンチップカラーフィルタ、半導体パッケージ製品、エッチング応用製品、LSIデザイン、ナノインプリント用モールド ほか

事業ポートフォリオの変革に向けた 研究開発部門の取り組み

TOPPANグループでは「印刷テクノロジー」をもとに、次世代の新技術確立のための基盤研究や、競争優位性のある技術を源泉とした応用研究を行い、社会課題の解決に向けた取り組みを進めています。新事業の創出に向けて、「事業戦略」「研究開発戦略」「知的財産戦略」の3つが一体となった体制を構築し、研究開発機能を強化しています。競争優位性のあるビジネスモデルや技術を核とした事業開発を進め、戦略的な投資や産学連携での技術の獲得、グループシナジーの最大化によって、新事業の創出を加速させていきます。



主な研究開発拠点と役割



TOPPANホールディングス
総合研究所

既存事業の収益力強化や、DX・SX・フロンティアにおける有望領域の社会課題と合致した研究開発を推進しています。



TOPPANエッジ
イノベーションセンター

ペーパーメディアに加え、無線通信やITなどのデジタル技術を活用した研究開発を推進しています。

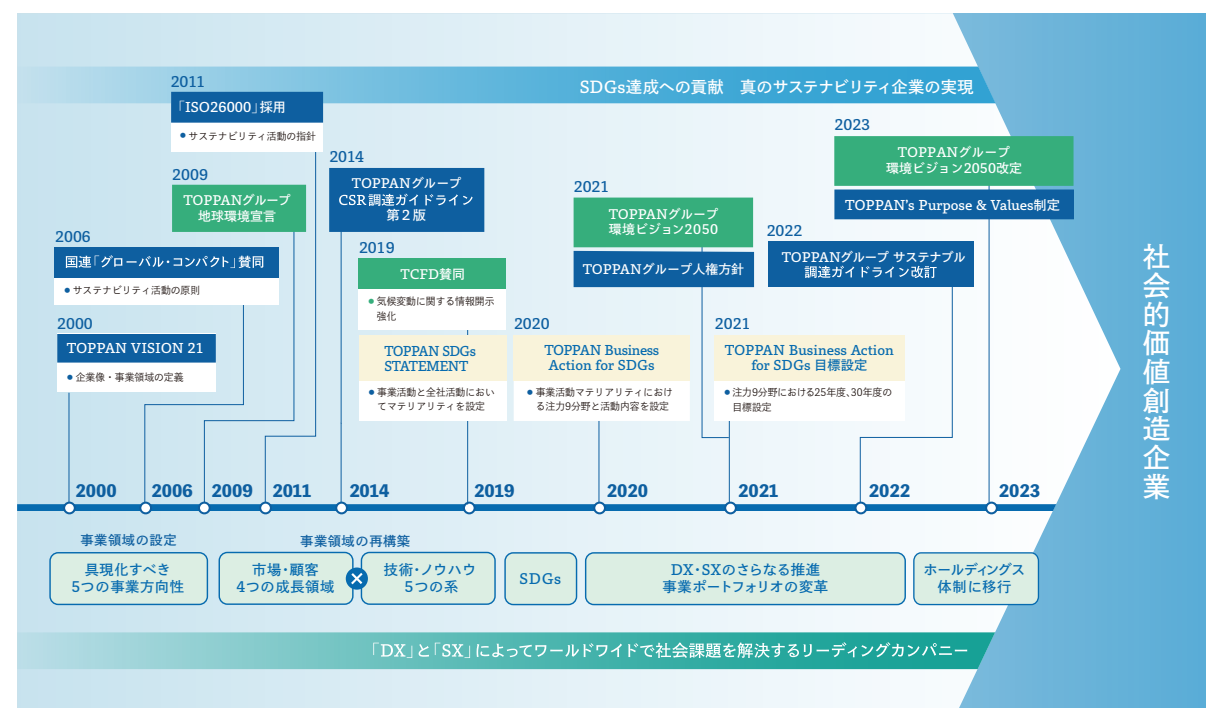


TOPPANデジタル
技術戦略センター

TOPPANグループのデジタル事業をけん引するため、AI・XR・セキュリティ・量子技術などの研究開発を推進しています。

持続可能なグローバル社会の実現を目指して

TOPPANグループは創業以来、「人間尊重」「企業は人なり」の基本的な考え方のもと事業活動を推進し、お客さまに高品質な製品・サービスを提供することを通じて社会に貢献してきました。創業100周年となった2000年には、社会課題解決のために行動し、社会的価値創造企業を目指していくことを明確にした理念体系「TOPPAN VISION 21」を策定。さらにグローバルな取り組みを加速させるため、2006年に国連「グローバル・コンパクト」に賛同表明、2019年にはSDGs貢献の方針となる「TOPPAN SDGs STATEMENT」を策定しています。2021年に初めて公表した中期経営計画では“Digital & Sustainable Transformation”をキーコンセプトに掲げ、社会課題解決視点での事業による価値創造を通じて企業価値最大化を目指す、現在のサステナビリティ経営の方向性を示しました。今後、ホールディングス体制への移行を機に制定したグループ理念「TOPPAN's Purpose & Values」をTOPPANグループ全体で共有し、一貫性、整合性をもったサステナビリティ経営を推進していきます。



社会からの評価

TOPPANのサステナビリティ経営はESG（環境・社会・ガバナンス）の観点で高く評価されており、「CDP2022 サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」「FTSE Blossom Japan Index」「MSCI日本株女性活躍指数（WIN）」「PRIDE 指標2022」など、ESGに関するさまざまな投資指標の組み入れや認定を受けています。



2023 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

グループ総合力

TOPPANグループ各社の強みを結集

TOPPANグループは約250社、海外に約150拠点を展開。各社独自の競争力を発揮するとともに、所有する経営資源の有効活用と強みを活かした連携で、さまざまなソリューションを提供していきます。海外においては、「欧州・米州・中国・東南アジア」4極の事業体制を構築し、グローバルビジネスのさらなる拡大を目指しています。

連結売上高 (2023年3月期)

1兆6,388億円

連結営業利益 (2023年3月期)

766億円

連結従業員数 (2023年3月末現在)

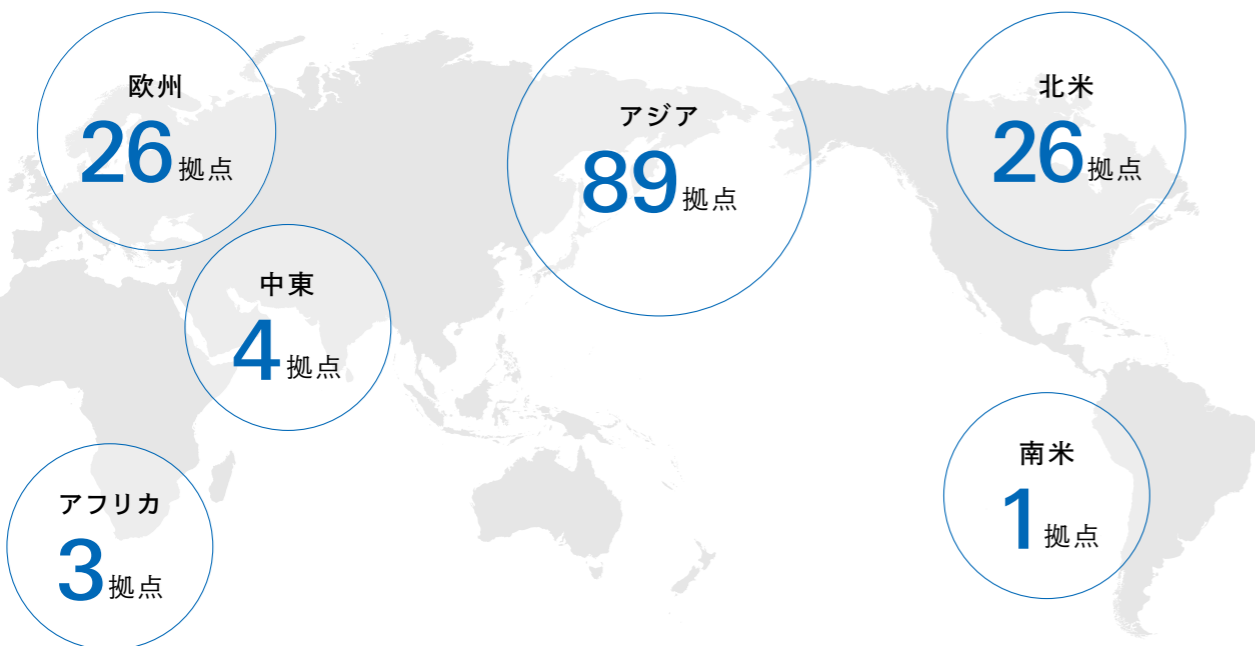
53,946名

グループ社数 (2023年3月末現在)

251社

グループ特許公開件数 (2022年度) ※持分法適用会社を含まず

1,350件



主なグローバル拠点数 149 拠点
※日本国内拠点を除く(2023年8月末現在)

グループ紹介

TOPPAN株式会社

1900年に凸版印刷として創業したTOPPANは、印刷技術にマーケティング・IT・クリエイティブ、さらにさまざまな加工技術を融合させ「印刷テクノロジー」として進化させてきました。この「印刷テクノロジー」をベースとして、現在では「情報コミュニケーション事業分野」「生活・産業事業分野」「エレクトロニクス事業分野」の3分野にわたり幅広い事業活動を展開し、社会的価値を創出していきます。

TOPPANエッジ株式会社

TOPPANエッジは、DXを支援する高度なソリューションやペイメントサービス、デジタルとオペレーションを融合したハイブリッドBPOなど、「情報」を核としたさまざまな事業の展開を通じて、企業や社会の課題解決に取り組んでいます。「ビジネスに変革を、社会につながりを。」のビジョンのもと、お客様のビジネスプロセス変革をリードし、より安心して快適なコミュニケーションを社会に創り出していきます。

TOPPANデジタル株式会社

TOPPAN デジタルは、現場に入り込んだデジタル化支援に加えて、データ分析やコンサルティングからのアプローチも行う「創造型」システムソリューションの提供や、DXに関わる先端技術の研究開発と事業化、品質管理を含めたデジタルガバナンスの強化・拡充などを通じて、弊社が提唱するDXコンセプト「Erhoeht-X(エルヘートクロス)®」の拡大と進化を支えます。

図書印刷

お客様のご要望にお応えしながら、印刷技術を活かしたモノづくりを進めています。書籍や雑誌などの出版印刷、カタログやパンフレットなどの商業印刷を中心に事業を展開しています。

東京書籍

教科書出版のリーディングカンパニーとして、小・中・高校教科書発行部数は業界首位。一般書籍も手掛ける総合出版社であり、ICT事業、評価事業等にも積極的に取り組んでいます。

TAMAPOLY

タマポリは、最新の設備と生産技術で次世代のフィルム開発に挑戦しています。特にポリエチレンを主原料とした高精度特殊フィルムは、食品パッケージなど、さまざまな生活シーンで採用されています。

TOPPAN TRAVEL SERVICE

トッパントラベルサービスは、ビジネストラベルマネジメント(BTM)・出張・業務渡航・団体旅行・企業活動や研究活動等に関するビジネスイベント(MICE)など、お客様の旅行をトータルサポートします。

株式会社トッパンインフォメディア

トッパンインフォメディアは、ラベルや磁気などのインフォメーションメディア系、ラベラーなどのマシナリー系、研磨剤などのケミカル系の各事業を通じて、お客様の生活を豊かにする製品とサービスを提供しています。

BookLive!

BookLiveは、蔵書数、国内最大級である電子書籍ストア「BookLive!」を運営し、いつでも、どこでも、誰にでもお使いいただける電子書籍サービスの提供をしています。

フレーベル館

フレーベル館は児童図書、保育図書の出版および、幼稚園・保育所に向けた保育用品、教材、遊具などの開発に携わり、子どもたちの健やかな育ちに役立つ商品を提供しています。

株式会社トッパン・コスモ

トッパン・コスモはトッパングループ唯一の商社として豊富なリソースを活用し、お客様のビジネスを加速させるソリューションを提案します。

TOTAL MEDIA DEVELOPMENT INSTITUTE CO., LTD.

トータルメディア開発研究所は、企業や地域の文化資産を活かし、ミュージアムをはじめとするコミュニケーション環境づくりを通じて、お客様の抱えるさまざまな課題を解決します。

ONE COMPATH

ワンマイル・イノベーション・カンパニーとして、2019年4月、マピオンにShufoo!事業を統合して誕生。Mapion、Shufoo!、aruku&(あるくと)、ケータイ国盗り合戦、ふたりの等のサービスを運営しています。

T&T Ener techno

T&Tエナテクノは、リチウムイオン二次電池の各種外装材を製造・販売し、世界初の外装材トータルサプライヤーとして事業拡大を目指します。

芸術造形研究所

「アートを通じて社会に貢献する」ことをミッションに掲げ、「臨床美術」が創る健康で感性豊かな未来を提案し、よりよい社会づくりに貢献することを目指しています。

ほか

「社会的価値創造企業TOPPAN」を総合的にご紹介

■ PLAZA21 〈札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡〉*

「PLAZA21」では、TOPPANが創業から120年にわたって培ってきた技術・ノウハウをご紹介するとともに、目指す方向性や重点的に取り組んでいるテーマなどを総合的にご紹介しています。全国のPLAZA21では、各地域の特徴に合わせたソリューションをご提供しています。

PLAZA 21



〈東京〉

未来の生活者のくらしを共に描く共創空間

■ L・IF・E 〈秋葉原〉*

共創空間“L・IF・E”(ライフ)は、もしも=ifから発想し、未来の生活者のくらし=Lifeを、お客さまと共創するための空間です。パッケージ・建築材(環境デザイン)をはじめとするTOPPANのソリューションを多数ご用意しています。



日本の新たな価値を生み出す、共創・発信スペース

■ NIPPON GALLERY TABIDO MARUNOUCHI 〈丸の内〉*

「NIPPON GALLERY TABIDO MARUNOUCHI」は、観光立国・地方創生の実現を推進、支援するためのスペースから、さらに進化しました。産官学の人々が集い、つながり、日本の文化の魅力を伝えていくために、新たなテクノロジーによる価値創造を共に実現していくための共創空間です。



文化活動におけるコミュニケーションスペース

■ 印刷博物館 〈小石川〉

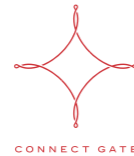
印刷の歴史的な役割や意義を広く社会に発信することを目的にTOPPANが運営する博物館。常設展や企画展を行う展示室、P&Pギャラリー、印刷工房などがあります。



「つながる」しくみで新たなビジネスを創造

■ CONNECT GATE 〈汐留〉*

CONNECT GATEでは、「情報」により「業務をつなぎ、人やモノをつなぎ、お客さまと顧客をつなぐ」しくみをご紹介します。お客さまが新たなビジネスを切り開く入り口となる、さまざまなヒントと交流の場をご提供します。



■ トップアンホール 〈小石川〉

多くの木材を使ったあたたかく親密な空間、ゆとりのある客席が特徴のコンサートホール。世界的にも稀有なクリアな残響は、国外でも高評価を得ています。



日本で最も権威のある「サントリー音楽賞」をコンサートホールとして初受賞(2016年)

会社概要

TOPPAN ホールディングス株式会社

| | | | |
|------|---|------|---------------------------|
| 所在地 | (本店) 東京都台東区台東1-5-1 〒110-8560 (本社事務所) 東京都文京区水道1-3-3 〒112-8531 | 設立 | 1900年1月 |
| 代表者 | 代表取締役社長 CEO 鷹 秀晴 | 代表者 | 代表取締役社長 CEO 鷹 秀晴 |
| 資本金 | 104,986(百万円) | 資本金 | 104,986(百万円) |
| 従業員数 | 連結53,946名 (2023年3月末現在) | 従業員数 | 連結53,946名 (2023年3月末現在) |

TOPPAN 株式会社

| | | | |
|-----|------------------------------------|-----|------------------------------------|
| 所在地 | (本店) 東京都台東区台東1-5-1 〒110-8560 | 所在地 | (本店) 東京都台東区台東1-5-1 〒110-8560 |
| 設立 | 2023年3月 | 設立 | 2023年3月 |
| 代表者 | 代表取締役社長 齊藤 昌典 | 代表者 | 代表取締役社長 齊藤 昌典 |
| 資本金 | 500(百万円) | 資本金 | 500(百万円) |

TOPPAN エッジ株式会社

| | | | |
|-----|------------------------------------|-----|------------------------------------|
| 所在地 | (本店) 東京都港区東新橋1-7-3 〒105-8311 | 所在地 | (本店) 東京都港区東新橋1-7-3 〒105-8311 |
| 設立 | 1955年5月 | 設立 | 1955年5月 |
| 代表者 | 代表取締役社長 添田 秀樹 | 代表者 | 代表取締役社長 添田 秀樹 |
| 資本金 | 500(百万円) | 資本金 | 500(百万円) |

TOPPAN デジタル株式会社

| | | | |
|-----|------------------------------------|-----|------------------------------------|
| 所在地 | (本店) 東京都台東区台東1-5-1 〒110-8560 | 所在地 | (本店) 東京都台東区台東1-5-1 〒110-8560 |
| 設立 | 2023年3月 | 設立 | 2023年3月 |
| 代表者 | 代表取締役社長 坂井 和則 | 代表者 | 代表取締役社長 坂井 和則 |
| 資本金 | 500(百万円) | 資本金 | 500(百万円) |